

10月の園便り

アイザミミラー作 アルバート・グーゼ 新藤美子訳
ジェインのもうふ



29年 新潟青陵幼稚園 加藤由美子

誰もいない園庭に出てきた赤ばら2組の子どもたちと担任、お天気もよくて気持ちのいい晴れの日です。担任と子どもたちは、おもちゃのかごの前にいました。

しょうご君「どれつかっていい？」

担任「すきなどうぞ」

しょうご君はグリーンジョウロとピンクジョウロを両手に持って歩き出しました。私はしょうご君の後姿を見ながら、二つのジョウロをどう使うのだろうと思って見ていました。しょうご君は、園庭の真ん中にある水道にいきました。そして、まずグリーンジョウロに水を入れました。チョロチョロとしかでない水道なのですが、じっとたまるのを待っています、水がたまると、グリーンジョウロを脇に置き、今度はピンクジョウロに水をため始めました・・・ピンクジョウロもいっぱいになると二つのジョウロを左右の手に持って、くるっと後ろを向いて二つ同時に水をまき始めました、その姿を見ていて「な～るほど、そう使うのね、面白そう！」・・・しょうご君の考えていることが分かりました。

子どもたちはきちんと自分の思いをもっていますね、いろんなことを考えながらいる、ということをおもいます。この場合のしょうご君の姿を、大人目線から見ると「二つも持たないの」とか「みんなが使うから一つにしなさい」などと“大人の価値観”から、つい、ちょっと言いたくなってしまうのです、でも、子どもがやりたいことが何なのか、一呼吸おいて見てみると、子どもたちが何を考えているのかが分かってきます。

「待ってみる」「見守ってみる」ということは、子どもを理解するときにとっても重要です。幼児期の子どもたちは、言葉で自分の気持ちを説明することが、まだ十分にはできませんから、よりいっそう、大人が子どもに心を寄せて理解しようとしなければならぬですね。大人の価値観を伝える前に、一度子どもの思いを理解してあげる（物事の良し悪しはその後で話す）このことだけでも、子どもの心は和らぎます。心が和らいでいるときには、親子間でバトルをせずすみすし、何より、心と心が通い合うようになります。また、理解してもらえたら、子どもたちはやりたいことができますから、主体的に意欲を持って行動する力が育ちます、おまけに子どもたちは、理解してもらえらうほど、大人の気持ちを分かろうとしてくれます。親子のいい関係が生まれますね。

大人としての言葉、親としての言葉・・・今まで生きてきた中で培ってきた思いがあるからこそ、子どものために教えてあげたくなくて、つい言ってしまう言葉・・・

その言葉の中に、“大人”の思い上がりがないかなと思うことがあります。子どもの頃いっぱい失敗し、分からなかったことも多かったのに、自分のことは棚に上げて、大人だからって偉そうにものを言う・・・反省、反省！子どもの立場に立って考えなくてはね！

10月の予定

日	曜	給食	降園時間	行	事
1	日	/	/		
2	月	○	2:00	30年度入園申し込み開始です。	
3	火	○	2:00		
4	水	○	2:00		
5	木	青	2:00	もも組, 赤, 白ばらさんはどんぐり拾いに出かけます。お弁当をご用意ください 青ばらさんは給食です。	
6	金	もも 赤白	2:00	青ばらさんはどんぐりひろいに出かけます。お弁当をご用意ください もも組, 赤, 白ばらさんは給食です。	
7	土	×	11:30	自由登園日	
8	日	/	/		
9	月	/	/	体育の日	
10	火	○	2:00	短期大学部一年生の実習が始まります。①	
11	水	○	2:00		
12	木	○	2:00		
13	金	×	2:00	給食を食べるスペースが少なくなるため、 お弁当をお持たせ いただきたくお願いいたします	
14	土	/	/	のばら祭準備のため自由登園はお休みです。	
15	日			のばら祭です。詳細は別配布のご案内をご覧ください	
16	月	○	2:00	振替休日 星の子利用はお仕事の方のみです。	
17	火	○	2:00	短期大学部一年生の実習が始まります。②	
18	水	×	11:30	誕生会、10月生まれの保護者の方、ご一緒にお祝いしましょう。	
19	木	○	2:00		
20	金	○	2:00		
21	土	/	/	第2土曜日振替休日	
22	日	/	/		
23	月	○	2:00	短期大学部一年生の実習が始まります。③	
24	火	○	2:00		
25	水	○	2:00		
26	木	○	2:00		
27	金	○	2:00		
28	土	/	/	第4土曜日	
29	日	/	/		
30	月	○	2:00	短期大学部一年生の実習が始まります。④	
31	火	○	2:00		